

## 宇宙線ミュオンを用いた火山イメージング観測手法の紹介

### An introduction to the observation method of imaging volcanoes by using cosmic-ray muons

\*宮本 成悟<sup>1</sup>

\*Seigo Miyamoto<sup>1</sup>

1. 東京大学地震研究所

1. Earth Reasearch Institute, University of Tokyo

この発表の目的は、宇宙線に含まれる高エネルギーミュオンを用い、火山など巨大構造物内部の密度構造を探索する手法を周知することにある。認知度が低い理由はいくつか考えられ、例えばこの手法が地球惑星科学に応用され始めてからまだ歴史が浅いこと、「宇宙線」あるいは「素粒子」の一つである「ミュオン」に関する知識が広く伝わってないことなどが考えられる。この発表ではそのような状況改善のため、宇宙線ミュオンを用いた火山の密度イメージングの基礎的な原理、これまでに行われてきた観測例、並びに現在進行中の観測計画や技術発展の歴史をレビューする。

キーワード：火山、宇宙線、ミュオン、イメージング

Keywords: volcano, cosmic-ray, muon, imaging